

安全のために、視認シール貼付



普段から皆さんがよく行き来される本館棟1階から3階の中央階段に、この度「視認シール」を貼付しました。テープの黄色は弱視の方、黒は白内障、そして赤は高齢者の方が認識し易い色とされます。このように「視認シール」は階段等の段差をより分かり易くして、目の悪い人や足元が不安定な方の転倒を防止し、安全を確保する助けとなります。ご利用者の方が安心して安全に過ごしていただければと思います。(記 小川賀清)

3月 和泉の里 ご協力

山中 尋子
母ヶ野 寛
亀井 和繁
木村 彰雄
久徳 三芳
田坂 ゆかり
大北建築事務所
棚杉原組

(順不同、敬称略)



苦情・解決について

今月は苦情・解決に関わる事項はございませんでした。今後ともよろしくお願い致します。
(苦情受付担当 山下祐輔)

短期入所利用状況

日数 28日
人数 男性1名 (内日中0名)
女性0名 (内日中0名)



編集後記

春爛漫の時期を迎え、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？
いよいよ新しい年度が始まります。春は始まりの季節です。
この機会に何かチャレンジして、心機一転、心がけている方もおられるかもしれません。
和泉の里はご利用者の皆様、職員共に、新型コロナウイルスに負けず、これからも頑張っまいります。今後もどうぞ「いずみのひろば」ご愛読よろしくお願ひ致します。
(今月担当 坂本達夫)

いずみのひろば

2023年 第332号
発行日 2023年(令和5年)3月29日
発行責任者 施設長 柴沼廣
企画編集 坂本里香 近藤瑞起
松田大和 坂本達夫
社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里
泉佐野市大木2247-1
TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250
【URL】 <http://s-seikoukai.or.jp/izuminosato>
【mail】 izuminosato@nifty.com

いずみのひろば

令和4年度を振り返って

令和4年度も残すところあとわずかになりました。今年度も、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、ご利用者との面会制限や外出自粛が長期に渡り、大変ご不便をお掛けしました。その様な環境の中で、皆様の温かいご支援、ご協力をいただき年度末を迎えることが出来ました。ご利用者の皆様を始め、ご家族ならびに後見人の皆様、各関係諸機関には感謝申し上げます。

今年度においても、感染防止にしっかりと努めてまいりましたが、7月29日にご利用者の新型コロナウイルス感染が確認されたのを機に、その後感染が拡大しました。重症化する事はありませんでしたが、一部のご利用者が短期入院され8月6日までに、1名のご利用者を除いたご利用者全員の感染が確認されました。また、職員もこのクラスターに伴い、計31名が罹患する事態になりました。施設内感染中は、ご家族様には、長期にわたりご心配をおかけいたしました。コロナに向き合い、協力医療機関、泉佐野保健所、法人事業所等の協力を得ながら、8月19日に感染も終息し、通常運営に戻ることが出来ました。

その後も、やむを得ず面会や外出の規制の実施が行なわれたり、法人行事である盆踊り大会や清光会バザーも3年連続で中止となりました。このような時だからこそ、生活の質についてもっと真剣に考えて行こうと、職員は工夫を凝らして少しでも「楽しめる活動」を視点で取り組みを行ないました。日中活動では、季節に応じた壁面創作活動の取り組みや、さくら会を通じて毎月の余暇イベント「お楽しみおやつ」を開催し、毎回ご利用者の盛り上がり笑顔により満足度が伝わりました。

新年度もコロナ感染対策で行事等に制限がかかることもあるかもしれませんが、施設での生活に楽しみあるものを企画し笑顔が絶えず、あたりまえの生活が積み重なる日々となるよう、そしてご利用者、ご家族、関係者で盛んに開催されていた行事が出来るようにと思わざるを得ない気持ちでいっぱいです。

今後も、より一層の注意を払い、事業継続に努め感染拡大防止とご利用者の安全確保を最優先に対応してまいります。来年も今年度同様、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



(支援課 課長 山下祐輔)

